

「広島空港の利用に関する調査」の結果報告について

中国経済連合会（会長 荻田知英）は、中国電力株式会社（社長 清水希茂）ならびに公益社団法人中国地方総合研究センター（会長 平野正樹）と共同で、企業等の事業活動に資する広島空港の活用策を検討するため、標記調査を実施しました。この度、同調査の結果を報告書としてとりまとめましたので、お知らせします。

本調査は、広島県内で海外事業展開を行っている事業所等を対象に、広島空港利用者の特性、同空港の利用促進に重要な点などを明らかにした上で、羽田・成田便や国際便の利用拡大方策を検討し、今後の同空港の更なる振興に向けた基礎資料となるよう報告書としてとりまとめております。

【主な調査結果】

1. 広島空港の背後圏には、東京圏への出張等で広島・羽田便（航空機）を利用するロイヤリティの高い需要や航空機へ転換可能性がある潜在的需要が存在するとともに、アジア・欧米諸国への地域企業の事業展開に伴う海外渡航に対する大きな需要がある。
2. 海外渡航の際、多くの地域企業は広島空港からの直行便がない場合、国内他空港に依存しているのが現状。これらの潜在需要を取り込むとともに、東南アジア内でのトランジット（乗換）利用も視野に入れることにより、広島空港からの直行便就航の可能性が見込まれる。
3. アジア等へ向けては直行便就航、欧米等へ向けては国内空港トランジットの強化により、広島空港は中国地方の拠点空港としてより高い機能を発揮できる可能性がある。その潜在需要を取り込むためには、周辺都市へのアクセス機能の充実や空港利便性の更なる強化が鍵。
4. 広島空港の利用拡大に向けては、他空港より利用率の高いビジネス利用（全体の20～30%）を基盤とした観光需要の拡大も鍵。広島空港への直行便就航を弾みに、中国・四国地域の連携による広域観光を推進し、同地域の拠点空港としての役割を高めていくことが必要。

本調査結果は、今後、国・地方の行政機関への提言・意見に反映するとともに、当連合会の事業活動に活用してまいります。

以上

（お知らせ）

・ 本調査の内容は当連合会のホームページに掲載しています。

URL : <http://www.chugokukeiren.jp>

中国経済連合会トッパー提言・要望・報告

・ ご質問・お問合せ等に対しては、下記までご連絡ください。

中国経済連合会（高見・水本）Tel:082-242-4511 FAX:082-245-8305